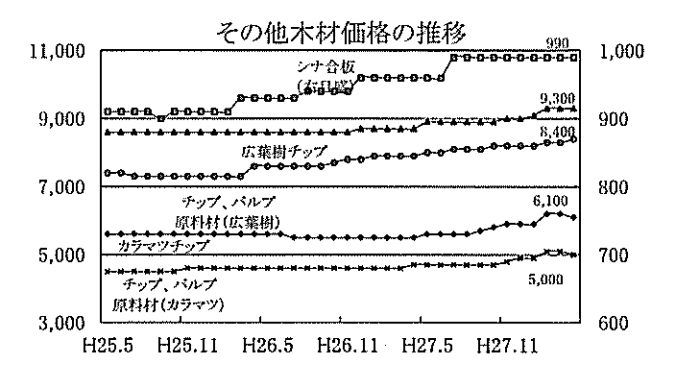
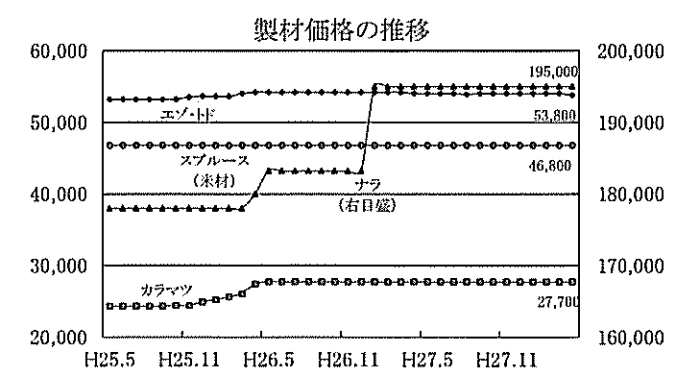
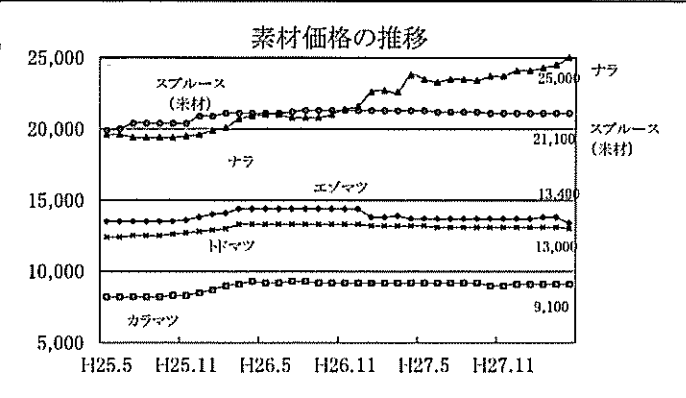


道内の木材市況概況(平成28年4月)

[主要品目の価格動向]

区分	樹種	形量・品等	仕切場所	全道価格	前月差	市況の動向
素材	エゾマツ	径30~38cm 長3.65m 品等3等	工場着	13,400	△ 400	(道産材) ・エゾ・トド原木は、在庫に不足感なし。市況は、エゾマツが弱含み、トドマツが保合。 ・カラマツ原木は、地域によって原木の在庫状況に温度差がある。市況は保合。 ・広葉樹原木の市況は、樹種により、強保合～弱保合とバラツキが見られる。 (外国産材) ・米材丸太の3月の輸入量は0千m ³ (前月0千m ³ ・前年同月4千m ³)。3月末港頭在荷量は17千m ³ (前月比90%・前年同月比106%)。
	トドマツ	径30~38cm 長3.65m 品等3等	工場着	13,000	△ 100	
	カラマツ	径14~18cm 長3.65m 品等込	工場着	9,100	0	
	ナラ	径30~38cm 長2.4m 上品等3等	工場着	25,000	500	
	スプルース(米材)	径30cm上 長込 品等込	港頭オントラ	21,100	0	
製材	エゾ・トド	厚10.5cm×幅10.5cm 長3.65m 甲Ⅱ-2級	工場渡	53,800	△ 200	(道産材) ・エゾ・トド製材は、4月に入り、荷動きが徐々に回復。市況は保合。 ・カラマツ製材は、梱包材・パレット材の荷動きが比較的堅調で、受注残は約2週間～4週間。市況は保合。 (住宅着工戸数) ・3月の新設住宅着工戸数は前年同月比116%。 (外国産材) ・米材製材の3月の輸入量は2千m ³ で前月比416%・前年同月比163%。3月末港頭在荷量9千m ³ で前月比109%・前年同月比149%。
	カラマツ	梱包材:定尺	工場渡	27,700	0	
	ナラ	厚2.7cm×幅15cm上 長2.0m以上 板類1等	工場渡	195,000	0	
	スプルース(米材)	厚10.5cm×幅10.5cm 長3.65m 品等込	港頭オントラ	46,800	0	
合板	シナ	厚4mm 幅91cm×長182cm 2類-1等	問屋着	990	0	・市況は保合
チップ、パルプ原料材	カラマツ	形量・品等込	チップ工場着	5,000	△ 100	・チップ・パルプ原料材は、カラマツが弱保合、広葉樹が保合。 ・チップも、カラマツが弱保合、広葉樹が保合。
	広葉樹	形量・品等込	チップ工場着	8,400	100	
チップ	カラマツ	山棒・剥皮	チップ工場サイロ下	6,100	△ 100	
	広葉樹	山棒・剥皮	チップ工場サイロ下	9,300	0	



注1 前月差欄の△印は、値下がりを示す。
 注2 価格欄の「-」は、当該調査月に当該調査品目の取引がなかったことを示す。
 注3 外国産材の輸入動向数量関係は、北海道木材輸入懇話会資料による。